

改訂履歴	修正日	修正ページ等
	2024/7/9	528
	2025/7/1	18 21 113 140 199 203 275 276 372 379 434 459 467 505 508

ページ	正誤箇所 項番	行・図表等	誤	正																																																																
528	第10編 関連基礎知識 第4章 電気 4.8 発電機の選定		$P G_1 = 29 \times \alpha$ ここで、 ΣP_0 : 自家発対象負荷出力の総和 kW (予備機は除く) η_L : 負荷の総合効率 (特性が不明なとき 0.85) ϕ_L : 負荷の総合力率 (特性が不明なとき 0.80) α : 需要率 (特性が不明なとき 1.00)	$P G_1 = \{ \Sigma P_0 / (\eta_L \times \phi_L) \} \times \alpha$ ここで、 ΣP_0 : 自家発対象負荷出力の総和 kW (予備機は除く) η_L : 負荷の総合効率 (特性が不明なとき 0.85) ϕ_L : 負荷の総合力率 (特性が不明なとき 0.80) α : 需要率 (特性が不明なとき 1.00)																																																																
18	(2) 最大粒径と礫の含有率	上から12行	推進工法での礫の含有率とは、 礫分および石分が占める重量に対し全体の重量比をいう。	推進工法での礫の含有率とは、 全体の重量対し礫分および石分が占める重量比をいう。																																																																
21		表8.2-11	岩盤 固結土 の低いものが土丹と呼ばれている。	岩盤 固結度 の低いものが土丹と呼ばれている。																																																																
113		上から18行	※推進力算定式 (式8.4-24) への誘導	※推進力算定式 (式8.4-23) への誘導																																																																
140	4.6.2 支圧壁の厚さの検討	上から2行	支圧壁の厚さは、 推進反力(R) による曲げモーメント	支圧壁の厚さは、 支圧壁支持力(R) による曲げモーメント																																																																
199		表8.6-5	長結材 を低速度でゆっくり注入する	緩結材 を低速度でゆっくり注入する																																																																
203	(3) 高圧噴射攪拌工	上から3行	硬化剤 と土を攪拌混合して	硬化材 と土を攪拌混合して																																																																
275		表9.3-14 (1)	本掘進 2. 埋設物の変状測定 ② 地盤の変状は、 舗装盤下 で空洞となつてすぐには路面にあらわれないことがある	本掘進 2. 埋設物の変状測定 ① 地盤の変状は、 舗装盤下 で空洞となつてすぐには路面にあらわれないことがある																																																																
276		表9.3-14 (2)	本掘進 3. 圧気施工 ③ 圧気施工を行っている場合、	本掘進 3. 圧気施工 ① 圧気施工を行っている場合、																																																																
372	1) 粒度の表し方	上から6行、8行	均等係数はU c は、曲線の傾きを示し、曲率係数はU c' は、曲線のなだらかさを示し、	均等係数U c は、曲線の傾きを示し、曲率係数U c' は、曲線のなだらかさを示し、																																																																
379		表10.1-3	<table border="1"> <tr> <td>透水性</td> <td>不透水</td> <td>非常に低い</td> <td>低い</td> <td>中位</td> <td>高い</td> </tr> <tr> <td>対地盤中の土の種類</td> <td>粘性土</td> <td>砂質土</td> <td>砂質土</td> <td>砂質土</td> <td>砂質土</td> </tr> <tr> <td>透水性を測定する方法</td> <td>特殊な透水試験</td> <td>特殊な透水試験</td> <td>定水位透水試験</td> <td>特殊な透水試験</td> <td>特殊な透水試験</td> </tr> <tr> <td>透水性を測定する際の留意事項</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> </tr> </table>	透水性	不透水	非常に低い	低い	中位	高い	対地盤中の土の種類	粘性土	砂質土	砂質土	砂質土	砂質土	透水性を測定する方法	特殊な透水試験	特殊な透水試験	定水位透水試験	特殊な透水試験	特殊な透水試験	透水性を測定する際の留意事項	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	<table border="1"> <tr> <td>透水性</td> <td>不透水</td> <td>非常に低い</td> <td>低い</td> <td>中位</td> <td>高い</td> </tr> <tr> <td>対地盤中の土の種類</td> <td>粘性土</td> <td>砂質土</td> <td>砂質土</td> <td>砂質土</td> <td>砂質土</td> </tr> <tr> <td>透水性を測定する方法</td> <td>特殊な透水試験</td> <td>特殊な透水試験</td> <td>定水位透水試験</td> <td>特殊な透水試験</td> <td>特殊な透水試験</td> </tr> <tr> <td>透水性を測定する際の留意事項</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> <td>透水性試験の結果から計算</td> </tr> </table>	透水性	不透水	非常に低い	低い	中位	高い	対地盤中の土の種類	粘性土	砂質土	砂質土	砂質土	砂質土	透水性を測定する方法	特殊な透水試験	特殊な透水試験	定水位透水試験	特殊な透水試験	特殊な透水試験	透水性を測定する際の留意事項	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算																
透水性	不透水	非常に低い	低い	中位	高い																																																															
対地盤中の土の種類	粘性土	砂質土	砂質土	砂質土	砂質土																																																															
透水性を測定する方法	特殊な透水試験	特殊な透水試験	定水位透水試験	特殊な透水試験	特殊な透水試験																																																															
透水性を測定する際の留意事項	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算																																																															
透水性	不透水	非常に低い	低い	中位	高い																																																															
対地盤中の土の種類	粘性土	砂質土	砂質土	砂質土	砂質土																																																															
透水性を測定する方法	特殊な透水試験	特殊な透水試験	定水位透水試験	特殊な透水試験	特殊な透水試験																																																															
透水性を測定する際の留意事項	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算	透水性試験の結果から計算																																																															
434	(2) ジャイロコンパス	上から8行	掘進機の位置と姿勢 を掘進中に連続的に計測・表示することができる。	掘進機の姿勢 を掘進中に連続的に計測・表示することができる。																																																																
459		表10.3-18	<table border="1"> <tr> <th>土質</th> <th>性状</th> <th>N値</th> <th>短期許容支持力 q_s (kN/m²)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">軟質土</td> <td>軟らかい粘性土</td> <td>2<N≤6</td> <td>100~200</td> </tr> <tr> <td>ゆるい砂質土</td> <td>4<N≤10</td> <td>80~200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中硬質土</td> <td>中位の硬さの粘性土</td> <td>6<N≤8</td> <td>300~400</td> </tr> <tr> <td>中位の硬さの砂質土</td> <td>10<N≤40</td> <td>200~800</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">硬質土</td> <td>硬い粘性土</td> <td>N>8</td> <td>400~600</td> </tr> <tr> <td>硬い砂質土</td> <td>N>40</td> <td>800以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ローム状質土 (火山灰質粘性土)</td> <td>軟質</td> <td>N<3</td> <td>150以下</td> </tr> <tr> <td>硬質</td> <td>N≥3</td> <td>150</td> </tr> </table>	土質	性状	N値	短期許容支持力 q _s (kN/m ²)	軟質土	軟らかい粘性土	2<N≤6	100~200	ゆるい砂質土	4<N≤10	80~200	中硬質土	中位の硬さの粘性土	6<N≤8	300~400	中位の硬さの砂質土	10<N≤40	200~800	硬質土	硬い粘性土	N>8	400~600	硬い砂質土	N>40	800以下	ローム状質土 (火山灰質粘性土)	軟質	N<3	150以下	硬質	N≥3	150	<table border="1"> <tr> <th>土質</th> <th>性状</th> <th>N値</th> <th>短期許容支持力 q_s (kN/m²)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">軟質土</td> <td>軟らかい粘性土</td> <td>2<N≤6</td> <td>100~200</td> </tr> <tr> <td>ゆるい砂質土</td> <td>4<N≤10</td> <td>80~200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中硬質土</td> <td>中位の硬さの粘性土</td> <td>6<N≤8</td> <td>300~400</td> </tr> <tr> <td>中位の硬さの砂質土</td> <td>10<N≤40</td> <td>200~800</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">硬質土</td> <td>硬い粘性土</td> <td>N>8</td> <td>400~600</td> </tr> <tr> <td>硬い砂質土</td> <td>N>40</td> <td>800以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ローム状質土 (火山灰質粘性土)</td> <td>軟質</td> <td>N<3</td> <td>150以下</td> </tr> <tr> <td>硬質</td> <td>N≥3</td> <td>150</td> </tr> </table>	土質	性状	N値	短期許容支持力 q _s (kN/m ²)	軟質土	軟らかい粘性土	2<N≤6	100~200	ゆるい砂質土	4<N≤10	80~200	中硬質土	中位の硬さの粘性土	6<N≤8	300~400	中位の硬さの砂質土	10<N≤40	200~800	硬質土	硬い粘性土	N>8	400~600	硬い砂質土	N>40	800以下	ローム状質土 (火山灰質粘性土)	軟質	N<3	150以下	硬質	N≥3	150
土質	性状	N値	短期許容支持力 q _s (kN/m ²)																																																																	
軟質土	軟らかい粘性土	2<N≤6	100~200																																																																	
	ゆるい砂質土	4<N≤10	80~200																																																																	
中硬質土	中位の硬さの粘性土	6<N≤8	300~400																																																																	
	中位の硬さの砂質土	10<N≤40	200~800																																																																	
硬質土	硬い粘性土	N>8	400~600																																																																	
	硬い砂質土	N>40	800以下																																																																	
ローム状質土 (火山灰質粘性土)	軟質	N<3	150以下																																																																	
	硬質	N≥3	150																																																																	
土質	性状	N値	短期許容支持力 q _s (kN/m ²)																																																																	
軟質土	軟らかい粘性土	2<N≤6	100~200																																																																	
	ゆるい砂質土	4<N≤10	80~200																																																																	
中硬質土	中位の硬さの粘性土	6<N≤8	300~400																																																																	
	中位の硬さの砂質土	10<N≤40	200~800																																																																	
硬質土	硬い粘性土	N>8	400~600																																																																	
	硬い砂質土	N>40	800以下																																																																	
ローム状質土 (火山灰質粘性土)	軟質	N<3	150以下																																																																	
	硬質	N≥3	150																																																																	
467	3.4.2 所要換気量の算定	下から3行	安全限界については、 表10.3-29、表10.3-30 のように、	安全限界については、 表10.3-22、表10.3-23 のように、																																																																
505	4.3.3 キュービクル	上から4行	低圧保護装置等一切の機器と屋外型の盤内に収納して	低圧保護装置等一切の機器を屋外型の盤内に収納して																																																																
508	(4) 配電盤施設場所の選定	下から8行	(4) 配電盤施設場所の選定 坑内における配電盤の取付け場所は、 一般の場合 と同様負荷が集中する場所を選んで設置する	(4) 配電盤設置場所の選定 坑内における配電盤の取付け場所は、 一般の場合 と同様、負荷が集中する場所を選んで設置する																																																																